

平成 29 年度 社会福祉法人りべるたす 事業報
告書

ヘルパーステーションりべるたす

グループホームりべらる

相談支援センターこすもす

喀痰吸引等研修

研究事業

内容

社会福祉法人りべるたすのおもい values	3
法人概要	6
平成 29 年度の事業概要について	8
従業員の状況	9
りべるたす行事	10
各種会議	12
ヘルパーステーションりべるたすの事業報告	17
グループホームりべらる	21
相談支援センターこすもす	25
喀痰吸引等研修	29
研究事業	30

当法人の基本理念は「誰もが地域で生活し、活躍の機会をもてる社会を目指します」とする。

行動指針

- 一、 私たちは、難しい事柄に遭遇したとき、評論家にならず解決に向けて行動します。
- 一、 私たちは、日々の行動に満足せず、自ら課題をもち考える姿勢をもち続けます。
- 一、 私たちは、組織内のチームワークはもちろんのこと、多様な人々との関係性を大切にします。

私たちの支援の方針

一、障害にこだわらない支援

りべるたすではどんな障害も受け入れます。障害だけではなくその人を理解することが大切であり、その可能性を信じていきます。

一、生活の幅を広げ、開拓する支援

生活の幅を広げるために一緒にいろいろなことにチャレンジしていきます。できることをどう広げていけるかを考えます。そのことが地域への啓発にもつながります。

一、相手をおもいう真摯な支援

生活していればいいことばかりではなく、嫌なことを言わないといけない場合もあります。一人の人間として真摯に尊重してその方を見て、しっかりと受け止めた支援をします。対応がいいことが真摯な支援ではありません。

一、つなげる／つながる支援

抱え込まないように、色々なサービスとつなげる、地域とつなげる、地域の資源をつなげる。それが小さな輪になったり大きな輪になったり、その人に合わせて笑顔でつながりをもって支えています。

社会福祉法人としての使命、経営の原則

社会福祉法人の在り方が問われる昨今、全国社会福祉施設経営者協議会が提唱する「社会福祉法人アクションプラン 2020」を参考に当法人を経営していく。

アクションプラン 2020 では、「公共的・公益的かつ信頼性の高い法人経営」に関する 10 の経営原則を改定するとともに、社会福祉法人の使命である「社会、地域における福祉の充実・発展」に寄与するために、4 つの基本姿勢と 14 の取り組み課題を行動指針として整理している。

(1) 利用者に対する基本姿勢

利用者の人権を常に尊重し、サービスの質の向上や環境改善に積極的に取り組む社会福祉法人「社会福祉法人として常に原点に立ち戻り、一人ひとりの人権を尊重した活動を行います」

- ・ 利用者の自己決定と選択を尊重し、その権利擁護を実現するとともに、個人の尊厳に配慮した良質かつ安心・安全なサービスを提供します。（行動指針 1）
- ・ 常に利用者の立場に立って良質かつ適切な福祉サービスを提供します。サービスの質の向上に向けた体制を構築します。（行動指針 2）
- ・ 利用者の生活が施設やサービスの中で完結することなく、家族や知人・友人、地域住民との関係が継続、さらに促進されるように支援します。（行動指針 3）
- ・ 良質かつ安心・安全なサービス提供を実現するため、利用者の生活環境・利用環境を整備します。（行動指針 4）

(2) 社会に対する基本姿勢

地域包括ケアの中心的役割を担い、公益的な事業を率先して行う社会福祉法人「地域の実情・利用者の必要性にあわせて、制度化された社会福祉事業と制度化されていない地域公益活動を組み合わせ、社会資源と連携して、サービスを提供する仕組みを構築します」

- ・ 地域における様々な福祉課題、生活課題に主体的にかかわり、多様な関係機関や個人との連携・協働を図り、既存の制度では対応できない公益的な取り組みを推進します。また、地域福祉計画にも積極的に参画し、地域包括ケアの確立に取り組みます。（行動指針 5）
- ・ 社会福祉法人が非営利法人として、積極的に活動していくためには、財源負担者たる国民からの信頼や協力が不可欠です。今“見える化”にとどまらない“見せる化”を推進し、国民の信頼と協力を得るために、積極的な情報の発信に取り組みます。（行動指針 6）

(3) 福祉人材に対する基本姿勢

良質な社会福祉人材を育成する社会福祉法人「我が国の社会福祉に必要な人材を、国内外問わず教育、育成します。また、福祉従事者の地位向上に向け積極的に取り組みます」

- ・ 経営理念に基づき、めざす法人経営を実現するため、期待する職員像を内外に明示し、トータルな人材マネジメントシステムを構築します。（行動指針7）
- ・ 良質な福祉人材の確保に向け、様々な採用手段を講じます。また、福祉の仕事の啓発のための情報発信、福祉教育にも取り組みます。（行動指針8）
- ・ 福祉サービスの継続と発展のために、職員処遇全般の向上、働き甲斐のある職場づくりに取り組みます。また、多様な職種、職務形態、年代の職員が働きやすい環境を推進します。（行動指針9）
- ・ 法人がめざす職員像に基づき、職務能力の開発及び全人的な成長を目的とした人材育成に取り組みます。また、職員の質の向上、福祉サービスの質と量の向上の「要」となるリーダー層の育成に取り組みます。さらに、「新しい地域包括支援体制」を支える総合的な人材の育成にも取り組みます。（行動指針10）

(4) マネジメントに対する基本姿勢

非営利法人にふさわしい透明性の高い運営をする社会福祉法人「非営利法人として、ふさわしい透明性のある組織構築を行い、地域に対して積極的な情報発信をすることにより、地域社会に認められる活動、事業運営を行います」

- ・ 社会福祉法など関係法令はもとより、法人の理念や諸規程さらには広い意味での社会的ルールやモラルを遵守した経営を行います。（行動指針11）
- ・ 国民の負託に応えるべく、公正かつ透明性の高い適正な経営を可能にする実効性のある組織体制を構築して組織全体を適切に統治します。（行動指針12）
- ・ 公益性の高い事業活動の推進および信頼性の高い効果的な経営の観点から、健全な財務規律を確立します。（行動指針13）
- ・ 社会福祉法人の経営者は、リーダーシップを発揮し、「アクションプラン2020」に基づいた取り組みを実践します。また、地域の生活課題や福祉ニーズに対して素早く対応します。（行動指針14）

法人概要

法人名称 社会福祉法人りべるたす (2016年4月1日登記)

主たる事務所 〒260-0802 千葉市中央区川戸町 468 番地 1

電話 043-497-2373 FAX 043-497-2728

理事長 伊藤 佳世子 (千葉市)

理事 堀 智 貴 (厚木市) 執行理事

下河原 忠 道 (浦安市) 株式会社シルバーウッド代表取締役

河 原 仁 志 (相模原市) りべるたすクリニック院長

池 田 敏 子 (千葉市) 事務局長

西 川 壘 (市原市) 施設長

評 議 員 武 石 直 人 (千葉市) 社会福祉法人千葉県福祉援護会

濱 上 賢 一 (千葉市) 21地区自治会連絡協議会顧問

関 口 幸 一 (袖ヶ浦市) NPO 法人ぼびあ代表

安 形 典 子 (柏市) 患者家族

監 事 柳 町 和 巳 (船橋市) 柳町会計事務所代表

桑 本 博 (船橋市) 行政書士

事業の種類 1. 第二種社会福祉事業 (イ) 障害福祉サービス事業の経営
(ロ) 特定相談支援事業の経営
(ハ) 一般相談支援事業の経営
(二) 障害児相談支援事業の経営
(ホ) 移動支援事業の経営
(ヘ) 老人居宅介護等事業の経営

2. 公益を目的とする事業 (1) 研修事業

(2) 診療所の経営

(3) 社会福祉に関する調査研究事業

(4) 福祉用具貸与・販売

(5) 住宅改修

(6) 居宅介護支援事業

所 轄 庁 千葉県

平成 29 年度の事業概要について

当年度はホームヘルプ部門を株式会社より引き継ぎ、従業員数が増えた一年でした。少子高齢化の中、雇用の確保が課題になっている昨今、しっかりとした雇用や処遇体制、人材育成を行う一年となりました。引き続き、行っていく予定です。離職率は 8.1%、うち正規職員の離職率が 17%、非正規職員は 5 パーセントで、割合としては正規職員の離職率が高く出ました。今年度から体制が変わり正規職員にシフトの貢献度の重視、役職や責任を明確化しました。今まで株式会社では時給職員中心の事業所でしたが、正規職員中心の事業所への変革をいたしました。今年度の人件費率は 69% でした。今後も正規職員割合を増やす体制作りを続けていきます。人事考課は行動評価を中心に行い、ポストを考えるための指標として行いました。今後も人事考課制度は更に精査していく所存です。

ヘルパーステーションについては、他の事業所が受けない医療ケアの方や時間帯が深夜になるようなものを中心にお受けしています。地域のセーフティネットとしての立ち位置を考えながら仕事をするようにしております。

グループホームには待機の方が増えている状況もあり、来年度のグループホームの増床の準備を進めた一年でした。短期入所についてもニーズが非常に高いです。少しずつ増やしていけるよう、職員の育成に努めていきます。

相談支援センターこすもすでは、職員の増員がされ新規の件数が増えました。

喀痰吸引等研修はフォローアップ研修を行い、ヒヤリハットや事故報告から事故防止の観点で医師より介護職員等に向けて研修をしております。

全体の課題では、医療依存度がさらに高まったときに入居の継続をお断りせざるを得ないような状況がありました。今後は医療職の配置できるグループホーム等を目指していきたいと思います。

財政面では黒字です。全体的には株式会社と合算すると、昨年度よりは人員増があるにもかかわらず、収益は微増というところで、伸びが非常に悪い状況でありました。

今年度は来年度新たに他事業を追加するための地盤づくりの 1 年でした。

平成 30 年度がより良い事業年度になるよう邁進します。

平成 30 年 6 月 1 日

社会福祉法人りべるたす 理事長 伊藤 佳世子

従業員の状態

平成 29 年 3 月末日現在の職員数は 115 名である。正規職員とは期間の定めのない雇用の方です。離職率は 8.11% である。うち正規職員の離職率は 17%、非正規職員の離職率は 5 パーセントになっている。

正規職員はおおむね全体の 3 割となっているが、65 歳以上の職員が 33 名おり、65 歳以下の正規職員の割合は 4 割となっている。(65 歳を超えると嘱託扱いになるため除く) また、非正規職員の 2 割は社会保険加入をしている。正規職員の割合を増やすよう力を入れている。

平成 29 年度月別職員人数一覧表

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
正規職員(所属)	31	32	32	34	34	36	36	36	34	32	33	34
契約職員(登録)	80	79	79	80	84	81	80	81	80	81	81	81
	111	111	111	114	118	117	116	117	114	113	114	115
稼働正規職員	29	30	29	31	30	32	32	33	32	30	31	33
稼働契約職員	75	75	75	75	75	71	72	73	74	72	70	72
稼働職員数	104	105	104	106	105	103	104	106	106	102	101	105
相談支援	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
りべらる	16	15	15	18	18	23	18	19	20	20	19	20
りべるたす	84	86	85	84	83	76	82	83	82	78	78	81
入職数(正規職員)	4			1		1	1				1	1
入職数(契約職員)												1
合計	4	0	0	1	0	1	1	0	0	0	1	2
離職数(正規職員)				1	1		1	1				1
離職数(契約職員)					1	1		1		1		
合計	0	0	0	1	2	1	1	2	0	1	0	1

H30年3月末日

社会保険加入者 正規職員 32名
契約職員 17名
49名

男女比は概ね 1 : 3 となっている。当法人の職員の平均年齢は 52.6 歳、介護福祉士の割合は 36.5 パーセントとなっている。

平成29年職員人数男女別年代一覧表

	人数	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代
男性	27	5	9	5	2	4	2	0
女性	86	3	5	22	15	27	13	1
合計	113	8	14	27	17	31	15	1

平成29年度職員人数年代一覧表

年代別	80以上	79~75	74~70	69~65	64~60	59~55	54~50	49~45	44~40	39~35	34~30	29~25	24~20
人数	1	6	9	17	14	8	9	19	8	9	5	6	3

平成29年度資格一覧表

社会福祉士	3
介護福祉士	42
精神保健士	1
初任社研修	8
重度訪問介護従事者研修	10
ヘルパー2級	39
准看護師	2
実務者研修	5
同行援護	6
相談支援専門員	5
保育士	2

H29年度資格別取得人数

社会福祉士	1
介護福祉士	3
実務者研修	4
初任社研修	5
相談支援専門員	2

りべるたす行事

➤ 事業所内行事

平成29年6月4日 りべるたす芸術祭 INハーモニープラザ

平成29年10月1日 車いすウォーク

平成29年8月2、3日 りべるたす全体会議（障害福祉サービスの歴史、排せつケア）

平成29年8月18日（金） りべるたす納涼祭

平成29年8月27日 市民の集い「在宅医療を知っていますか？」

平成29年11月28、29日 医療的ケアフォローアップ研修第1回

平成 29 年 12 月 23 日クリスマス会 IN 京成ミラマーレ

平成 30 年 1 月 1 日 初詣 IN 寒川神社

平成 30 年 1 月 27 日 福祉フェア in アリオ

平成 30 年 2 月 20、21 日 医療的ケアフォローアップ研修第 2 回

平成 30 年 3 月 31 日 全体研修（事業計画と法定研修）

➤ 地域行事

平成 29 年 4 月 2 日（日） 川戸地区お花見大会

平成 29 年 5 月 13 日（土）防災訓練

平成 29 年 6 月 17 日（土）川戸中学校 P T A バザー

平成 29 年 6 月 （日）川戸地区歓迎会

平成 29 年 7 月 9 日（日）蓮見会

平成 29 年 8 月 13、14 日 川戸地区盆踊り大会

平成 29 年 9 月 3 日（日）避難訓練

平成 29 年 9 月 18 日（月）川戸地区敬老会

平成 29 年 11 月 5 日（日） 川戸地区福祉バザー

平成 29 年 11 月 3 日（金）観菊会

平成 29 年 12 月 10 日（日）年末餅つき大会

平成 30 年 1 月 1 日 大宮神社初詣

平成 30 年 1 月 20 日 川戸地区新年会

平成 30 年 3 月 11 日 民生委員定例会

平成 30 年 3 月 31 日 川戸町羽生会定期総会

各種会議

➤ 管理者部門

日程	時間	参加者数
平成 29 年 1 月 10 日 (月)	8 : 30~9 : 00	13 名
平成 29 年 1 月 16 日 (月)	8 : 30~9 : 00	10 名
平成 29 年 1 月 23 日 (月)	8 : 30~9 : 00	12 名
平成 29 年 1 月 30 日 (月)	8 : 30~9 : 00	9 名
平成 29 年 2 月 6 日 (月)	8 : 30~9 : 00	9 名
平成 29 年 2 月 13 日 (月)	8 : 30~9 : 00	10 名
平成 29 年 3 月 6 日 (月)	8 : 30~9 : 00	8 名
平成 29 年 3 月 13 日 (月)	8 : 30~9 : 00	10 名
平成 29 年 3 月 21 日 (火)	8 : 30~9 : 00	11 名
平成 29 年 3 月 28 日 (火)	8 : 30~9 : 00	10 名
平成 29 年 4 月 3 日 (火)	8 : 30~9 : 00	9 名
平成 29 年 4 月 10 日 (月)	8 : 30~9 : 00	10 名
平成 29 年 4 月 17 日 (月)	8 : 30~9 : 00	10 名
平成 29 年 4 月 24 日 (月)	8 : 30~9 : 00	11 名
平成 29 年 5 月 1 日 (月)	8 : 30~9 : 00	10 名
平成 29 年 5 月 8 日 (月)	8 : 30~9 : 00	5 名
平成 29 年 5 月 15 日 (月)	8 : 30~9 : 00	10 名
平成 29 年 5 月 22 日 (月)	8 : 30~9 : 00	12 名
平成 29 年 5 月 29 日 (月)	8 : 30~9 : 00	14 名
平成 29 年 6 月 5 日 (月)	8 : 30~9 : 00	13 名
平成 29 年 6 月 12 日 (月)	8 : 30~9 : 00	12 名
平成 29 年 6 月 19 日 (月)	8 : 30~9 : 00	11 名
平成 29 年 6 月 26 日 (月)	8 : 30~9 : 00	10 名
平成 29 年 7 月 3 日 (月)	8 : 30~9 : 00	12 名
平成 29 年 7 月 10 日 (月)	8 : 30~9 : 00	12 名
平成 29 年 7 月 18 日 (火)	8 : 30~9 : 00	9 名

平成 29 年 7 月 24 日 (月)	8 : 30~9 : 00	10 名
平成 29 年 7 月 31 日 (月)	8 : 30~9 : 00	10 名
平成 29 年 8 月 6 日 (月)	8 : 30~9 : 00	11 名
平成 29 年 8 月 21 日 (月)	8 : 30~9 : 00	11 名
平成 29 年 8 月 28 日 (月)	8 : 30~9 : 00	9 名
平成 29 年 9 月 4 日 (月)	8 : 30~9 : 00	7 名
平成 29 年 9 月 11 日 (月)	8 : 30~9 : 00	10 名
平成 29 年 9 月 19 日 (火)	8 : 30~9 : 00	8 名
平成 29 年 9 月 25 日 (月)	8 : 30~9 : 00	9 名
平成 29 年 10 月 10 日 (火)	8 : 30~9 : 00	12 名
平成 29 年 10 月 16 日 (月)	8 : 30~9 : 00	11 名
平成 29 年 10 月 30 日 (月)	8 : 30~9 : 00	10 名
平成 29 年 11 月 20 日 (月)	8 : 30~9 : 00	10 名
平成 29 年 11 月 27 日 (月)	8 : 30~9 : 00	11 名
平成 29 年 12 月 4 日 (月)	8 : 30~9 : 00	7 名
平成 29 年 12 月 11 日 (月)	8 : 30~9 : 00	12 名
平成 29 年 12 月 27 日 (水)	8 : 30~9 : 00	8 名
平成 29 年 12 月 27 日 (水)	8 : 30~9 : 00	10 名

➤ 衛生委員会部門

■衛生委員会

会議名 : 4 月度安全衛生委員会
 月 日 : 4 月 2 5 日 (火)
 時 間 : 1 0 : 3 0 ~ 1 2 : 0 0
 場 所 : りべるたす事務所
 出 席 : 産業医:河原医師
 伊藤(りべるたす代表)
 池田委員長、田中委員(安全衛生管理者)、佐久間委員、林委員、中塚委員、
 桜庭委員、堀委員、三井委員

会議名 : 5 月度安全衛生委員会
 月 日 : 5 月 3 0 日 (月)
 時 間 : 1 0 : 0 0 ~ 1 1 : 0 0
 場 所 : りべるたす事務所
 出 席 : 産業医:河原医師
 桜庭委員、堀委員、三井委員、林委員、中塚委員

会議名	： H29年6月度安全衛生委員会		
月 日	： H29年6月27日（火）		
時 間	： 10：00～11：00		
場 所	： りべるたす事務所		
出 席	： 産業医：河原医師		
	桜庭委員、堀委員、三井委員、林委員、中塚委員		

会議名 : 7月度安全衛生委員会
 月 日 : 7月27日（木）
 時 間 : 13：00～14：00
 場 所 : りべるたす事務所
 出 席 : 産業医：河原医師
 桜庭委員、堀委員、三井委員、林委員、中塚委員

会議名 : 8月度安全衛生委員会
 月 日 : 8月29日（火）
 時 間 : 10：00～11：00
 場 所 : りべるたす事務所
 出 席 : りべるたす事務所
 産業医：河原医師
 三井委員、林委員、中塚委員

会議名 : 平成29年9月度安全衛生委員会
 月 日 : 平成29年9月25日（月）
 時 間 : 9：00～10：00
 場 所 : りべるたす事務所
 出 席 : 産業医：河原医師
 三井委員、林委員、中塚委員

会議名 : 10月度安全衛生委員会
 月 日 : 10月30日（月）
 時 間 : 9：00～10：00
 場 所 : りべるたす事務所
 出 席 : 産業医：河原医師
 池田安全委員長、佐久間委員（看護）、佐久間（事務）、三井委員、林委員、
 田中委員、宇賀委員、藤嶋委員、福井委員、西川委員、小山委員、中塚委員

会議名 : 11月度安全衛生委員会
 月 日 : 11月27日（月）
 時 間 : 9：00～10：00
 場 所 : りべるたす事務所（千葉市中央区川戸町468-1）
 出 席 : 産業医：河原医師
 池田安全委員長、佐久間委員（看護）、佐久間（事務）、三井委員、林委員、
 田中委員、宇賀委員、藤嶋委員、福井委員、西川委員、中塚委員

会議名 : 12月度安全衛生委員会
 月 日 : 12月25日(月)
 時 間 : 9:00~10:00
 場 所 : りべるたす事務所
 出 席 : 産業医:河原医師
 池田安全委員長、佐久間委員(看護)、佐久間(事務)、三井委員、林委員、
 田中委員、宇賀委員、藤嶋委員、福井委員、西川委員、小山委員、中塚委員

会議名	:	平成30年1月度安全衛生委員会							
月 日	:	平成30年1月29日(月)							
時 間	:	9:00~10:00							
場 所	:	りべるたす事務所							
出 席	:	産業医:河原医師							
		池田安全委員長、佐久間委員(看護)、佐久間(事務)、三井委員、林委員、 宇賀委員、藤嶋委員、福井委員、西川委員、中塚委員							

会議名	:	H30年2月度安全衛生委員会							
月 日	:	2月26日(月)							
時 間	:	9:00~10:00							
場 所	:	りべるたす事務所							
出席者	:	産業医:河原医師							
		池田安全委員長、佐久間委員(看護)、佐久間委員(事務)、三井委員、林委員、 小山委員、宇賀委員、藤嶋委員、福井委員、西川委員、中塚委員							

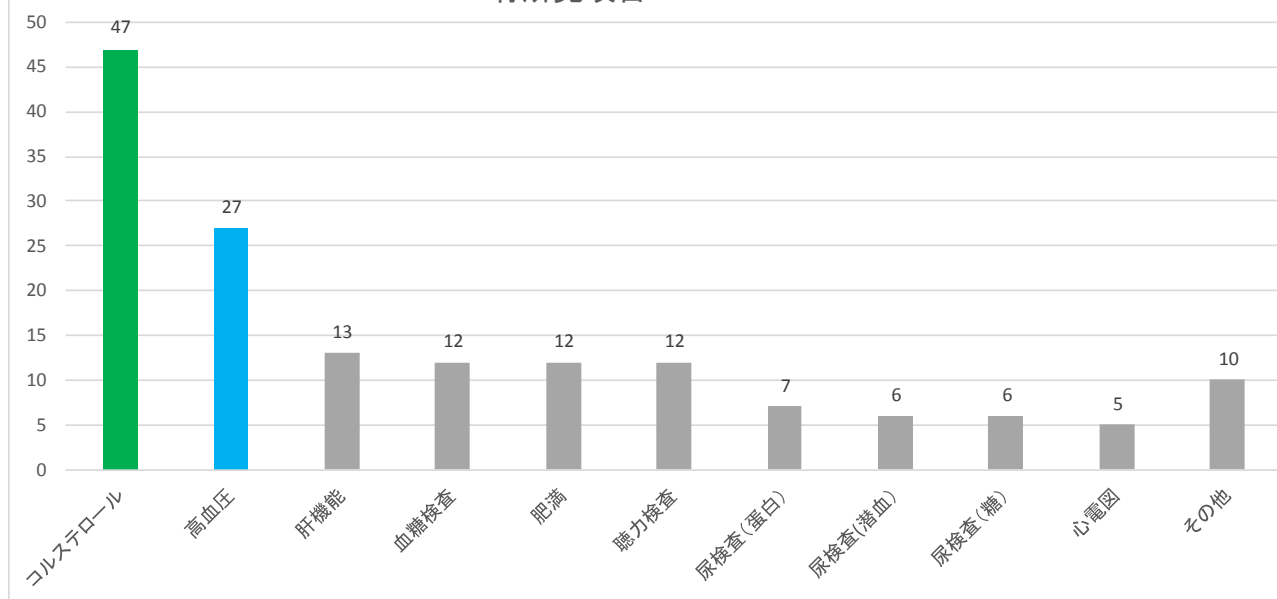
会議名	:	H30年3月度安全衛生委員会							
月 日	:	H30年3月26日(月)							
時 間	:	9:00~10:00							
場 所	:	りべるたす事務所							
出席者	:	産業医:河原医師、安全衛生管理者:田中							
		池田安全委員長、佐久間委員(看護)、佐久間委員(事務)、三井委員、林委員、 小山委員、宇賀委員、藤嶋委員、福井委員、西川委員、中塚委員							

■健康診断の日程と結果

【第一回】平成29年7月27日・28日 受診者126名 受診率100% (後日個別受診した者含)

【第二回】平成29年2月23日 受診者61名 受診率100% (後日個別受診した者含)

有所見項目



ヘルパーステーションりべるたすの事業報告

本年度も生活に密着した支援とご利用者の日常生活を共につくる支援に努めて参りました。多種多様な相談があり、吸引等医ケアが必要な方の相談が多く、本当に必要とされていることを感じながら、できる限り期待に応えるように対応できるよう努力しました。

しかし、ご利用者の状態や支援に行く場所と時間帯がどうしても合わなく、仕方なくお断りするケースも数件ありました。また、お子さんの入浴の相談も多く、入浴の相談は同じような曜日と時間帯になることが多く時間と曜日の調整に時間がかかってしまうという反省点が顕著になりました。利用者様の入退院も多くありました。入院中の方、そのほかにも数か月にわたり入院された方、入退院を繰り返されている方が数名いらっしゃいました。それに伴い救急搬送になるケースが今年度は、多くなってしまいました。また入院中でしたが、1人で暮らすことが難しく毎日の医師又は看護師の訪問が必要な方、インシュリンの回数が多くなり、現在のホームヘルプでは、対応できなくなった方もいらっしゃいました。7月に担当者が変わり、一時的に事務所のほうが混乱しましたが、9月には正常の活動に戻りました。

➤ 受け入れの相談機関

主なところとしては下記の事業所等です。

千葉県ハビリテーションセンター 若葉泉の里 鎌ヶ谷相談支援センター

ケアプランはな かがやき もんじゅの知恵

下志津病院 相談支援事業所かけはし スカイブルー 中野学園

四街道市相談支援ひだまり あんしんケアセンター千葉寺

千葉大学医学部附属病院ソーシャルワーカー

➤ 利用者の状況

ホームヘルプの利用者数は横ばい。

平成29年度利用者人数

		H29.4		H29.5		H29.6		H29.7		H29.8		H29.9		H29.10		H29.11		H29.12		H30.1		H30.2		H30.3		
障害	居宅	男	6	17	6	16	7	18	7	17	9	19	7	19	8	19	7	19	8	18	7	17	9	22	9	21
		女	11		10	11	10	10	10	12	11	11	12	10	12	10	10	10	13	12	10	13	12	12	12	
	重度	男	26	39	28	41	28	42	27	41	26	40	28	41	27	42	26	40	26	41	26	38	25	40	25	39
		女	13		13	14	14	14	14	13	14	15	14	14	15	14	15	14	12	15	12	15	15	14	14	
	同行援護	男	1	3	1	3	1	3	2	4	1	3	1	2	1	2	2	3	1	2	1	3	1	2	2	3
		女	2		2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	2	1	1	1	3	1	2	2	3	1	2	1
	移動支援	男	4	10	5	10	5	11	5	11	4	9	5	9	5	10	5	10	5	11	6	11	6	10	7	12
		女	6		5	6	6	6	6	6	5	9	4	9	5	10	5	10	6	11	5	11	4	10	5	5
介護保険	訪問介護	男	4	6	4	6	5	7	5	7	4	6	4	6	4	6	3	5	3	5	3	6	3	7	3	7
		女	2		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	5	2	5	3	6	4	7	4

	H 29.4	H 29.5	H 29.6	H 29.7	H 29.8	H 29.9	H 29.10	H 29.11	H 29.12	H 30.1	H 30.2	H 30.3
0-9	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	3	3
10代	3	4	4	4	3	4	4	4	4	4	5	5
20代	9	9	9	9	9	9	9	8	7	7	7	8
30代	7	6	6	6	7	8	9	8	7	7	8	8
40代	18	18	19	16	16	18	17	17	18	16	17	17
50代	13	14	15	14	14	13	15	14	15	15	17	16
60代	13	13	13	13	13	12	12	13	13	13	11	12
70代	6	6	6	6	6	5	5	5	6	6	6	6
80代	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0
	72	73	75	71	71	72	74	71	72	69	74	75

➤ 参加研修会等

4/19・7/19・10/18・1/17 千葉市定期巡回・随時対応型訪問介護事業者連絡会

8/24・10/8・12/14・3/4 難病コミュニケーション支援講座

10/17 市川在宅神経難病患者さんを支える会 勉強会

10/21～22 療育キャンプ参加

12/4 社会福祉法人 佛子園 見学会

12/7 千葉県障害者虐待防止研修会
12/11 河原医師 感染症蔓延のリスクを減らす 研修会
12/13 千葉県在宅サービス事業者協議会 ふれあい研修会
12/21 千葉県障害福祉サービス事業者 研修会
2/3 「伝の心」講習会
2/17 相談支援研修全権大会
2/21 河原医師 安全と安心 研修
3/5 タコ足ケアシステム見学会
2/12 フランスベッド 資質向上研修会

➤ 開催した研修会

4/14 5/30 9/12 12/12 2/12 管理者研修会
8/2・3 介護技術研修会
11/19 精神障害勉強会
1/12 虐待防止勉強会
3/31 全体研修会 法定研修等

➤ 出席した会議

H29 年度千葉市障害福祉サービス事業者連絡協議会

H29.4.11 幹事会出席 場所：若葉泉の里

H29.6.8 総会&第一回研修会出席 場所：社会福祉研修センター

研修会テーマ「ケア従事者のためのカウンセリング理解」

講師：品川博二(日本ケア・カウンセリング協会代表理事)

H29.8.21 幹事会出席 場所：若葉泉の里

- H29. 9. 11 幹事会出席 場所：若葉泉の里
- H29. 9. 27 幹事会出席 場所：Hana 高品
- H29. 10. 11 幹事会出席 場所：若葉泉の里
- H29. 11. 16 幹事会出席 場所：若葉泉の里
- H29. 12. 12 幹事会出席 場所：若葉泉の里
- H29. 12. 21 第2回研修会出席 場所：社会福祉研修センター

行政説明

シンポジウム「より「人」があつまりより「人」がかがやく安定した事業所運営とは」

グループホームりべらる

➤ 事業実績について

① 共同生活援助事業実績

(りべらる定員9名)

4月	9名	うち入院者1名
5月	9名	うち入院者2名
6月	9名	
7月	9名	うち入院者1名
8月	9名	うち入院者4名 体験入居1名
9月	8名	うち入院者1名
10月	8名	うち入院者1名
11月	9名	うち入院者1名
12月	9名	うち入院者2名
1月	9名	入院者1名
2月	9名	うち入院者2名
3月	9名	うち入院者3名
平均稼働率=8.8名 ※入院期間、 外泊期間を含まず。		

② 男女比・平均年齢・区分

- ・平均年齢=52.8歳
- ・男女比=10:0
- ・障害支援区分の平均=5

③ 利用者の主な疾患

- ・脳梗塞による後遺症（失語・四肢麻痺）
- ・脳出血による遷延性意識障害
- ・ALS（気管切開・人工呼吸器非装着）
- ・パーキンソン症候群
- ・進行性ミオクロームスてんかん
- ・ALS（気管切開+人工呼吸器装着）
- ・脊椎損傷
- ・筋ジストロフィー

- ・ポリオ

④ 介護職員が行う医療的ケア

- ・経管栄養（胃ろう）による食事、水分、服薬等の注入介助
- ・気管カニューレ及び口腔内からの喀痰吸引

⑤ 利用者の以前の居住地（援護行政）

- ・千葉市
- ・成田市
- ・柏市
- ・長生村

⑥ 短期入居

- ・平成 30 年に 2 月に指定。現在の実績はなし。

⑦ 日中一時支援

- ・平成 30 年 4 月に指定。現在の実績はなし。

⑧ 入院の理由

- ・胃ろう交換目的
- ・パーキンソン症候群 DBS 療法経過入院
- ・肺炎
- ・癌性てんかんの出現
- ・肺炎
- ・原因不明の血中酸素飽和度の低下
- ・糖尿病の悪化

⑨ 入退去について

- ・新規入所 2 名 退去 2 名

⑩ 主な新規入所者の問い合わせ先

- ・身体障害者療護施設
- ・行政より虐待疑い案件による入居

⑪ 退去後の転居先と理由

- ・糖尿病悪化によるインシュリン管理の必要 ➡ 病院
- ・一般のアパートへの転居

⑫ 入居待機者数

- ・約 20 名。

(入居確定ではなく、問い合わせによるグループホームへの前向きな入所希望者も含む)

⑬ 入居希望に対する主な問い合わせ先

- ・相談支援事業所
- ・病院
- ・リハビリテーション病院
- ・本人又はご家族
- ・行政

⑭ 問い合わせの理由

- ・家族の介護力低下によるもの
- ・病院等からの退院の期限の切迫
- ・入居中の施設の非マッチング

(例) 40 代前半の利用者 (遷延性意識障害) が老人ホームに入居している等。

- ・受け入れ先がない
- ・施設から地域への移行
- ・病院や施設等から一人暮らしに移行するための訓練的要素
- ・虐待疑い案件

➤ 防災訓練

実施日	訓練内容
6 月 17 日 (すまいる⑧)	<ul style="list-style-type: none"> ・自動火災通報装置による消防署への通報訓練 ・利用者の移乗、移動、避難訓練 (リフト等の移乗器具の使用)
3 月 27 日 (すまいる⑧)	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の移乗、移動、避難訓練 (リフト等の移乗器具の使用) ・自動火災通報装置、スプリンクラー等設備の説明

➤ 職員研修等

10 月 7 日・8 日	サービス管理責任者更新研修 (モデル研修)
11 月 22 日	千葉県虐待防止マネージャー研修

12月7日	NPO 法人ぽぴあ視察研修
12月9日	千葉県グループホーム大会
1月30日	サービス管理責任者フォローアップ研修(千葉県グループホーム等支援ワーカー主催)
2月10日	グループホーム講座(千葉県グループホーム等支援ワーカー主催)
2月14日	施設長研修
2月17日	千葉県相談支援専門員協会全県大会
2月20日	船橋市グループホーム従事者のための虐待防止研修
2月28日	千葉県虐待防止講演会
3月11日	千葉市精神保健福祉課主催研修

4. 平成 29 年度の事業家計画に対するの考察

① 利用者受け入れについて

- ・障害の程度や重さに関係なく、ご利用者を積極的に受け入れることができた。しかし、居室数に対するの入居希望が大幅に上回ったため、入居をお断りするケースがあった。
- ・医療的ケアが必要な利用者、利用者の重度化に対し、どこまでグループホームで対応ができるかどうかの判断が難しく、今後の課題として考えてゆく必要がある。

② 新規グループホームの建設について

- ・当初 29 年度中に建設予定であったすまいる^⑩(川戸 B 計画)について、遅延により 29 年度内のオープンが不可能となった。30 年 7 月にオープン予定。

③ 人材確保と教育について

- ・離職率は低いものの、人材の確保が厳しい状況となっている。
- ・医療的ケアが必要な利用者に対するスタッフの配置、ある一定の技術や知識をもったヘルパーの配置が以前よりも必要となってきた。

④ グループホーム入居のニーズの増加

- ・グループホーム入居の希望が増加している。様々な関係機関からの問い合わせが以前に比べて多くなった。

相談支援センターこすもす

➤ 計画相談利用者（平成 30 年 3 月末現在）

合計 103 人（全体数より、終了者を引いて算定。一部受給者証未確認あり。）

➤ 利用者障害別一覧（平成 30 年 3 月現在）

指定難病	身体障害	知的障害	精神障害	障害児	うち重複
26	59	9	18	23	34

※児童については、他の障害に振り分けずに障害児のみで記載。

➤ 一般相談利用者（平成 30 年 3 月末現在） ※利用者名記載

地域移行支援 0 人 / 地域定着支援 2 人

➤ 新規相談件数（平成 30 年 3 月末現在）

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
人数	6	3	4	2	0	0	1	1	2	5	5	1

合計 29 人

➤ 終結ケース（平成 30 年 3 月末現在） ※利用者名記載

お亡くなりになったケース 2 名

就労移行支援事業所を経由して、一般就職された方 1 名

介護保険ケアマネに移行したケース 5 名

児童相談所の措置により終了したケース 1 名

サービス終了した児童のケース 2 名

転居されたケース 1 名

➤ どこからの相談依頼があったか（平成30年3月末現在）

○医療機関

千葉県精神科医療センターから2件

千葉みなとりハビリテーション病院から2件

千葉リハビリテーションセンター（更生園）より3件、

千葉リハビリテーションセンター（高次脳機能センター）

千葉東病院より2件

鎌ヶ谷総合病院より1件

下志津病院より1件（平成30年4月）

○行政

法務省千葉保護観察所（社会復帰調整官）より

緑区高齢障害支援課の高橋さんより困難ケース

○相談支援事業所からの引継ぎ

若葉泉の里（委託相談支援事業所）より1件、吉田様のケース引継ぎ

他の相談支援事業所より、困難なケースとしての引継ぎ1件（島袋様）

➤ 平成29年参加研修（内部/外部）、会議、視察

日時	名称	場所	参加者
4月21日	緑・若葉・中央意見交換会	若葉泉の里大宮センター	伊藤
5月23日	CSK視察クリニック	安房地域	伊藤、藤木
6月4日	りべるたす芸術祭	ハーモニープラザ	伊藤、藤木、岡本
6月16日	CSK総会	香取消防署	伊藤、藤木
6月25日	ざだんかい	船橋海神公民館	伊藤、藤木、
8月3日	中央美浜意見交換会	中央コミュニティセンター	伊藤、藤木

8月18日	りべるたす納涼祭	川戸中学校	伊藤、藤木
8月27日	意思決定支援勉強会	総武病院（船橋）	伊藤
9月1日	意見交換会		
9月2日	チイクラフォーラム	タイム24ビル	伊藤、藤木、水落
9月3日	チイクラフォーラム	タイム24ビル	伊藤、藤木
9月13日	中央・美浜意見交換会	中央コミュニティセンター	伊藤
10月2日	CSK視察クリニック	市川地域	伊藤、藤木、岡本
10月16日	鎌取圏域ケアマネ勉強会	緑区保健福祉センター	伊藤
10月17日	市川在宅難病を支える会	国府台病院	伊藤、藤木
10月21日	療育キャンプ	鴨川	藤木、
10月22日	療育キャンプ	鴨川	藤木
10月25日	ケアカフェ市川	市川市アイリンクルーム	伊藤、藤木
11月8日	CSK勉強会 児童の基本のき	中央コミュニティセンター	伊藤、藤木、岡本
11月17日	中央・美浜意見交換会	中央コミュニティセンター	伊藤、藤木
12月4日	視察	金沢地域	藤木、岡本
12月5日	視察	金沢地域	藤木
12月5日	CSK視察	千葉地域	伊藤、藤木
12月9日	GH大会	千葉県教育会館	伊藤、藤木
12月17日	ネットワーク研修	オリンピックセンター	伊藤、藤木、岡本
12月18日	ネットワーク研修	オリンピックセンター	伊藤、藤木、岡本
1月21日	ざだんかい	船橋海神公民館	伊藤、藤木
1月25日	専門コース別研修	教育会館	伊藤、藤木、岡本、水落
2月11日	専門コース別研修	千葉リハビリテーションセンター	伊藤、藤木、岡本
2月22日	専門コース別研修	千葉リハビリテーションセンター	伊藤、藤木、岡本
2月17日	CSK全県大会	ハーモニープラザ	伊藤、藤木、岡本、水落
3月5日	視察	多古地域	伊藤、藤木、岡本

➤ 平成 29 年度活動評価

- ・ 相談員の追加（常勤/兼務）により、相談事業所の体制整備がされた。

常勤/専従 1 人、常勤/兼務 2 人、非常勤/専従 1 人

- ・ 新規相談について年末、年度末にかけて児童の相談ケースが突出して多かった。

※受ける事が出来ずに、お断りしたケースも多い（数値なし）

新規相談の中でも、難病、重度障害のケースが多かった。

相談依頼者は、医療機関相談員からの依頼、他の相談支援事業所からの相談引継ぎケースもあった。

触法障害者の相談が、年度末にかけて続いた。

平成 29 年 8 月 30 日（水）に、千葉市より相談支援センターこすもすの現地指導。

請求業務の一部に指摘事項あり。改善報告書提出済み。

喀痰吸引等研修

喀痰吸引等研修実績

H29年度 月 日	喀痰吸引等研修		重度訪問従事者養成研修		実地研修実績	
	受講者数	合格者数	統合版	重度のみ	件数	人員
4月23日	8	8			150	96
5月7日	12	12				
5月21日	10	10				
5月28日・29日	8	8	2	3		
6月25日	15	15				
7月23日・24日	16	16	1	1	99	81
8月27日	7	7				
9月24日・25日	14	14	4			
10月22日	9	9			74	69
11月26日・27日	14	13	1	1		
1月21日・22日	15	15			88	74
2月18日	16	16				
3月25日・26日	11	11	1	1		
合計	155	154	9	6	411	320

各種研修（看護研修）

平成29年5月20日 リスクマネジメントについて

平成29年6月9日 初めての訪問看護（訪問看護とは）

平成29年9月8日 カフアシストについて

平成29年10月28日 人工呼吸器勉強会（加温加湿等について）

平成29年12月2日 症例勉強会（たこつぼ型心筋症について）

平成30年1月27日 在宅における緩和ケア

研究事業

平成 29 年度障害者総合福祉推進事業

「盲ろう者の移動支援に係る研修課題の効率的な実施に関する研究」

補助額：299 万円

盲ろう者に対して、同行援護のサービスを両研修の修了者が提供することになれば、盲ろう者が同行援護を利用しやすくなると考えられるため、本事業では、盲ろう者向け通訳・介助員養成研修と同行援護従業者養成研修について、一方の研修修了者が、他方の研修を受講するときのカリキュラムの一部免除等の在り方についての提言や、新たなカリキュラム案に沿った研修テキスト案の作成を行うことを目的として実施。

第一回委員会 平成 29 年 8 月 17 日

第二回委員会 平成 29 年 10 月 12 日

第三回委員会 平成 30 年 2 月 7 日